

平成 29 年度「子ども大学さやま」第 4 回目講義

平成 29 年 12 月 2 日（土）子ども大学さやま第 4 回目講義が行なわれました。

子ども大学とは・・・。

大学のキャンパスなどで小学校では学べないことを大学の先生などの専門家がわかりやすく教えるものです。内容は、

ものごとの原理やしぐみを追求する「はてな学」

地域を知り、郷土を愛する心を育てる「ふるさと学」

自分を見つめ人生や将来について考える「生き方学」

と 3 分野の講義を基本に行なわれるものです。

第 4 回目の講義は、武蔵野学院大学教授 高橋恵美子先生による、「発見を探しに～博物館活用法～」【はてな学】でした。

最初に高橋先生から博物館についての解説を聞いた後、子どもたちは、ドキドキしながらスクールバスに乗車し、狭山市立博物館に出発しました。博物館では、特別展示「Let's キャリー展」が開催中で、昔の「ものをはこぶ道具」を実際にさわって体験ができます。グループごとで、子どもたちは大学生スタッフと一緒に楽しみながら、モッコをかついだり、かごを背負ったり、風呂敷で様々な包み方に挑戦したりしました。大学に戻って仕上げたワークシートからは子どもたちが、新しい道具を発見して楽しく学んだ様子がうかがえました。



